

(応募補助用紙)

「需給調整事業専門相談員」(表面)

応募者氏名 _____

【次の質問に、お答えください。】

【回答欄が不足する場合は、枠欄を適宜拡大して構いませんが、できる限りA4両面にまとめてください。】

- 1 (知識・実務経験等一覧)の中から、該当するものがあれば、該当番号をすべて記入してください。
また、当該知識・経験等を生かした業務経験の詳細を教えてください。

(該当番号)	(業務経験の詳細)

- 2 あなたが今回の求人職種に採用された場合、取り組んでみたい支援内容を具体的に記入してください。

--

(知識・実務経験等一覧)

- ① 人事労務管理に関する業務に深い関心と一定の理解を有する。
② 労働者派遣法及び職業安定法に関する業務に深い関心と一定の理解を有する。

【裏面は、記入できる方のみ(記入できる箇所のみ)記入をお願いします。】

(応募補助用紙)

「需給調整事業専門相談員」(裏面)

3 勤務している(した)部署、期間、職種名、主に支援している(いた)対象者又は事業主を記入してください。(複数ある場合は、一番長く勤務していた時のものを記入してください。)

(例:〇〇局〇〇課) (例:〇〇株式会社)	(例:令和〇年〇月～現在)	(例:需給調整事業専門相談員) (例:派遣元責任者)	(例:派遣元・先事業主) (例:派遣先事業主)
--------------------------	---------------	-------------------------------	----------------------------

4-1 上記3の期間中、担当する業務を進めていく中で、具体的な(個人又は組織の)目標がありましたか。また、当該目標を達成するために、自ら能動的(積極的)に取り組んだ内容について記入してください。
(目標がなかった場合は、目標なしと記入した上で自ら能動的(積極的)に取り組んだ内容について記入してください。)

4-2 (続き)

自ら能動的(積極的)に取り組んだことで、どんな結果・成果がありましたか。また、どんな課題点があると考えましたか。課題点に対して改善すべき部分や取り組むべき部分等も含めて、具体的に記入してください。

5 上記4の内容を踏まえ、あなたが採用された場合、「新たに挑戦してみたいこと」「特に力を入れて取り組んでみたいこと」「業務改善をして取り組んでみたいこと」等があれば、具体的に教えてください。(表面2の回答以外で)